

# 社会人の学びを応援します。

## 長期履修制度

学費の総額は原則変わらず、博士前期課程は最長4年、博士後期課程は最長6年在学できます。仕事等の都合で修学できないときは、途中で休学もできます。

## 社会人特別選抜(博士前期課程)

筆記試験を免除し、口述試験で社会経験を評価します。大学教育・学修支援コースでは、論文提出も免除します。

## オンライン授業

必修科目はオンラインで受講できます(一部の回を除く)。専門科目にもオンライン授業があります。

## 経済的支援制度

千葉大学には入学金・授業料免除制度があります。各種奨学金に応募することもできます。

## 早期修了制度

優れた業績がある場合は、最短1年で修了できます。

ギリシャ 俳優のテラコッタ小像 紀元前5世紀末期～紀元前4世紀初期 / ニューヨークメトロポリタン美術館所蔵

## 大学職員の学び直しと学位取得を応援します。

### 大学教育・学修支援コース

以下の4領域において理論と実践の両面から学修するとともに、自らの課題関心に基づいて専門の教員から研究指導を受けることにより、現代の大学の新たな課題に対応した専門職を養成します。

### 2022年度開講科目

#### 高等教育システム

専門教育論、高等教育政策論、大学評価論、大学マネジメント論

#### 学生・学修

現代学生論、学生支援論、カウンセリング論、メンタルヘルス論、大学教務論、課外活動論、留学支援論

#### 教育・教育方法

アカデミックアドバイス論、キャリア教育論、ライティング指導論、アドミッション論、教育評価論、教育方法論、学習環境論

#### フィールドワーク・実践科目

教育学修支援インターンシップA～E、教育学修支援実践演習Ⅰ～Ⅱ

## 社会人の声

博士前期課程  
教育・学修支援コース  
2023年3月修了

伊勢崎 奈津子さん  
(立正大学)



私は、大学卒業後、大学職員として、主に教務関係の部署で勤務しています。近年、大学を取り巻く環境が変化し、取り組むべき課題が増え、新たな業務に対応する中で、自分の知識やスキルは経験にのみ基づくものであると感じ、あらためて、理論的、専門的な知識を得たいという思いから大学院入学を決意しました。長期履修制度を利用し、また、オンライン授業や集中講義も取り入れられていたことで、仕事との両立をすることができました。修了後は、大学院で得た知識を所属大学の教育改革へ活かすと同時に、自分が大学院生という立場になって気付いたことが学生支援にも役立っています。

社会人としての経験や視点があるからこそ、課題設定ができることもあると思いますので、新たな一歩を踏み出してはいかがでしょうか。